

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和6年度)

調査表

施設名	一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設
指定管理者	株式会社青山石材
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)
県所管部課	企業局 総務課経営企画室

1 施設利用状況

指標	R6	R5	R4	増減理由等
施設利用者数(単位:人)	22,292	24,851	27,289	夏の猛暑や台風による冠水被害等により利用者数が減少した。
コメント	利用者数は年々減少傾向で、設定した目標に達していない状況である。施設の知名度向上やコース環境の改善などターゲットを意識した利用拡大策を実施する必要がある。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R6	R5	R4	支出	R6	R5	R4
利用料金収入	56,376	62,634	66,204	人件費	37,929	42,047	45,037
貸出、物品販売収入	13,977	16,812	16,927	納付金	1,805	10,005	13,172
レストラン売上収入	13,113	13,721	14,017	コース管理費	8,168	1,594	2,426
雑収入	2,107	737	785	その他	40,217	35,852	38,549
合計(①)	85,573	93,904	97,933	合計(②)	88,119	89,498	99,184
収支差額(①-②)	-2,546	4,406	-1,251				
コメント	利用者数の減少により利用料金その他の収入が減少したことに加え、指定期間1年目でコース管理をはじめとするハード面の充実に取り組んだことにより費用が増大し、赤字となっている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和6年度に新たにに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃(クラブハウス及びコース)
	保守・点検	消防設備、建築基準法(点検)、浄化槽(法定検査、清掃)
	警備	夜間常時機械警備
	修繕	施設、設備の維持・保全に伴う修繕を実施
	備品等管理	適宜日常点検を実施、適切に管理して必要に応じて修繕を行っている。
	安全対策	消防計画、地震・津波防災計画、雷対応マニュアル、感染症発生時対応マニュアル整備
	その他	環境保全管理協議会(年4回)
企画運営業務	サービス提供体制整備	早朝プレーの実施(営業時間の延長)、幹事おまかせセンターの運営、クレジットカードによる支払サービス、利用者満足度調査(年2回)
	イベント等ソフト面充実	各種割引料金の設定(お試ラウンドチケット等)、ポイントカードサービスの実施 主催コンペ(14種延べ170回、参加者計8,834人)
	施設設備等ハード面充実	コース:ヤード表示の植樹、70歳以上の女性向けピンクティ어의新設 クラブハウス:カーペット張り替え、ロッカールームの新設、レストラン・ロビーの応接セットや椅子の入替え
	その他	ゴルフ用品や地元産品の販売、利用促進協議会(年2回)
管理運営体制	正社員11人(支配人含む)、時間給社員10人	
コメント	維持管理業務は、協定書に基づいて適正に管理運営がされている。企画運営業務ではハード整備に積極的に取り組んだものの、情報発信が十分でなく、新規利用者確保につながっていない。利用者増に向けて、積極的な情報発信やサービス・ソフト面の充実が求められる。維持管理には十分な人員を確保しているが、誘客対策を行う人員が不足している。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	受付での聞き取り及びアンケート調査(1月、2～3月、計157件)
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
高齢の女性向けのティーを新設してほしい。	ピンクティ어를新設した。
パー72にしてほしい。	パー72にコースレイアウトを変更するため、14、15、18番ホールのレイアウト変更に着手した。令和7年度中に完成予定。

5 総合評価

評価コメント	管理運営は、協定書等に基づき概ね適正に行われている。利用者数は年々減少傾向にあり、収支状況が厳しくなっている。指定期間の初年度であり、ハード面の充実に積極的に取り組んでいた一方で、対外的な情報発信が十分にされていないので、新規利用者の確保に結びついていない。
今後の課題と対応	利用者数が年々減少傾向にあり、利用者数の確保が課題となっている。県はもとより、地元や業界団体とも連携して、積極的に情報発信を行うなど利用者を増やす取組が求められる。また、施設の老朽化が進んでいるので、安全点検や維持補修を適切に行い、利用者の安全な利用を確保する。